

様式 2

平成 31 年度 学術振興基金助成による成果報告書

令和 元 年 5 月 29 日

学 長 殿

所属部局・職名 人間発達文化学類 准教授

申 請 者 名 高橋 優

助成事業の区分	いずれかにチェックしてください 研究協力に関する事業 ( <input checked="" type="checkbox"/> 学会参加) 学術振興に関する事業 ( <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 事務職員)
事業名	Internationale Novalis-Gesellschaft
事業実施期間	令和 元 年 5 月 ~ 令和 元 年 5 月
成果の概要	<p>申請者が長年研究対象としているドイツの作家・詩人ノヴァーリスの名を冠した国際学会にて、令和元年 5 月 2 日から 5 月 5 日にかけて、「ロマン派とモデルネ」というテーマで研究発表会が催された。申請者は 5 月 4 日に „Über den Wahnsinn von Fukushima“ というタイトルの研究発表を行った。これはロマン主義的感性論や近代科学批判の立場から「フクシマ」問題を論じる試みであり、申請者が福島大学に着任して以来取り組んでいる課題である。権威のある国際学会でこのような挑戦的なテーマで発表し、活発な議論を行ったことは、今後の更なる取り組みにとって大変重要な刺激となった。</p> <p>また、2020 年上半期に出版予定の同学会の国際的機関誌 <i>Blütenstaub</i> 第 7 巻に発表原稿掲載依頼を頂いており、発表原稿に加筆・修正を加えたものを論文として発表する予定である。</p>